

令和5年度

指導班だより



NO.2

R5. 12. 13

宮城県大河原教育事務所 指導班

教科指導力向上研修会の様子について

今年度も、教科指導力向上研修会（全9教科）を実施しております。感染症防止と安全対策に注意を払い、各会場校にも大変御苦勞をお掛けしながら開催しております。御理解と御協力に改めて感謝申し上げます。これまでに行われた研修会の様子を紹介します。

令和5年9月12日（火）【中学校技術・家庭】

会 場：白石市立白石中学校 授業者： 小形 潤矢 教諭

提供授業：3年 「B生物育成の技術 豆苗栽培から日本の農業を考えよう」

育成環境が豆苗の生育にどのような違いをもたらすのか、育成環境の調節方法を構想し、実験栽培の計画を立てさせる授業でした。生徒は、光の量・温度・水の質・水の量・土の質・養分・種のまき方等に注目して、課題に意欲的に取り組みました。

《参加者の感想から》

- 栽培の分野で課題を解決する流れまでもっていくのは難しいと感じていましたが、本時の授業で提示された豆苗の栽培はとても参考になりました。自分の指導に取り入れていきたいと思いました。
- 先生方の実践例や課題、その解決方法など、どれも勉強になりました。すぐに実践したいと思ったのは、「話し合いに必要感を持たせる」「困り感を大切に作る」「振り返りをスプレッドシートに蓄積する」などです。生物育成以外にも先生方と話し合いたいと思いました。

令和5年11月7日（火）【中学校理科】

会 場：柴田町立槻木中学校 授業者： 西川 洋平 教諭

提供授業：3年「地球と宇宙」：「太陽の運動」

タブレットを活用し、黒点の位置の変化の様子から、太陽がどのような形をしているかを考えさせる授業でした。個で考えさせる際、黒点の位置の変化、黒点の形、黒点の大きさに着目すること等、具体的な視点を与えることで深い考察に結び付けていました。

《参加者の感想から》

- 西川先生の授業をもとに、ICTの活用や発表について自作教材について、様々な面で勉強させていただきました。特に、発表や授業展開での西川先生の話し方や他の先生方の実践例が大変勉強になったので、明日から一つでも実践したいと思いました。
- 自分でも苦手としていて、指導も難しく感じている天体分野で、ICTを活用した協働的な授業実践を参観させていただき、大変勉強になりました。丁寧な声掛けや的確な指示の出し方など、自分でもまねしていきたいと感じました。

令和5年11月8日（水）【中学校美術】

会 場：大河原町立大河原中学校 授業者： 猪巻 侑子 教諭

提供授業：3年 「あかりのデザイン～和紙の魅力を伝えよう～」

和紙のよさを生かしたあかりの美しさや、受け継がれてきた和紙文化の特質を生徒に気付かせながら、ランプシェードを制作させる授業でした。生徒が考えたことや工夫したことが作品に表れた場面で写真を撮り、スプレッドシートを使って共有させていました。

《参加者の感想から》

- 作品の制作の掲示の方法やICTを使ったスプレッドシートの活用の仕方など、いろいろと参考になりました。板書の提示を参考にしようまく見やすく考えやすいものにしていただけらと思いました。ランプシェードに挑戦してみたくまりました。
- 造形的な視点について、大変勉強になりました。生徒に何を学ばせたいのかを明確にして、日々の授業づくりをしていきたいと思えます。

令和5年11月24日（金）【中学校英語】

会 場：白石市立福岡中学校 授業者： 高野 弓絵 教諭

提供授業：「Unit5 A Legacy for Peace」（東京書籍 NEW HORIZON English Course 3）

これまでに学んだ表現を用いて、オーストラリアからの留学生に日本の有名人を紹介する授業でした。生徒は自分が選んだタレントやスポーツ選手について、授業者が作成した既習表現活用例シートやタブレットを活用しながら、関係代名詞を用いて表現を工夫していました。

《参加者の感想から》

- 小中連携について、課題となっている単語指導について意見交換ができました。地域でも、こうした取組をしていきたいです。それが子供の指導に生かされると思います。
- 高野先生の授業の構成力（生徒たちに気付かせる、指摘し合う活動や「個→組→グループ→全体」への一連の動きなど）。間違いを恐れない雰囲気、和やかな生徒たちのつながりも参考になりました。ありがとうございます。「お助けチャート」や「振り返り」など、たくさんのお話を学ばせていただきました。

令和5年11月27日（月）【中学校国語】

会 場：白石市立東中学校 授業者： 清原 芙美子 教諭

提供授業：描写を味わう「走れメロス」（東京書籍 新しい国語2）

メロスが何のために走り続けたのかを登場人物の言動に着目し、考えさせる授業でした。描写を手掛かりに、考えをまとめさせました。授業者の問いかけによって生徒の読みがより深まり、ねらいに迫っていました。

《参加者の感想から》

- 「授業の規律」「主体的に～」の見取り方など、具体的な事例を交えて話し合いができてよかったです。実際の授業でも生かせるように、日々の計画の参考にしたいと思えます。
- 既習事項と関連付けながら、学習課題に迫る発問や声掛け、指名の工夫など、大変参考になりました。子供たち自身が思考し、充足感を得られる授業づくりについて、多くのヒントを得ることができました。